

ご縁ノートが
出来るまで



GOEN.
Note

ご縁ノートは
2017年8月に誕生した。

国際的なりゅうは外国人とボクシング
をしたりカフェ会を開いたりしていた。
ワザワザ日本に来てくれた人たちに少
しでも思い出を作ってほしかった。僕
がオーストラリアでしてもらったよう
に。

そして。

「そうだ、出逢った外国人に日本や僕
に対するメッセージを書いてもらお
う！そしてそのノートを人生の宝物と
しよう」と閃いた。

時は流れて、2018年8月

りゅうは人生の路頭に迷っていた。どうしたらもっと行きたい人生になるのか...

何がしたいんだろう...

周りは出世する人、ビジネスで成功する人、結婚する人..達がいた。

僕には何もない。未だに彼女もいない。ビジネスで成功するほどの人脈もない。考えたら今まで本気になったのは資格取得くらいで、大した成果も残さずに生きてきた。

「りゅうは人生どうしたいの？」
メンターの問いに3日間考えた。

俺は、人と出逢うのが好きだ。旅先で出会うのが大好きだ。
海外には友達が何人もいる。その人達と一度しか会えないなんて嫌だ。
もっと遊びたい。もっと出逢いたい。
必死に考え出した答えを言った。

「僕は、人に出逢い続ける人生にしたいです！」

2018年8月末、路上にでた。

まず、日本の良いところを聞いて回ってみよう。でも...

知らない人に声を掛けるのは怖い...

焼酎瓶1本空けたけど、全然怖いまま
だっ...！

辞めたい...帰りたい...

3時間粘って誰にも話しかけれず、
難波駅の片隅でうずくまって泣いた。

僕には人生を変えることはできない...

2019年9月

おれ今日本一周しとってさ！
路上で話し相手してその日のご飯代
とか、宿代稼いどっちゃ！

「何この20歳！すご...！」

路上で出会った緑色の髪をした男に
影響され、背中を見て路上を学んだ。

そいつはいつも変わらず人の笑顔が
作れればそれでいいと言っていた。

こんなに軸のある20歳はじめてだ

「こんばんは～！良かったら夢書いて下さい！」

(明るく前向きな日本人を増やしたい！そのきっかけになりたい。)

「小さいことでも良いんで夢ややりたいこと、書いて下さ～い！」

(夢について考える時間なんて多分そんなにないはず。質問することでみんなが考えるキッカケになるかもしれない。)

「おい、りゅう！
良いこと考えた！そのノート本にし
て出版したら！？」

「お～！ほやな～！めっちゃいいア
イデア！俺やるわ！」

「こんばんは～！今夢を集めて本を
出版する活動してまーす！よかったです
ら夢、書いて下さーい！」

～ご縁ノートが出来るまで～
りゅう